

発行所

株式会社FPシミュレーション

大阪市中央区平野町3-1-10 Tel :06-6209-7678

編集発行人:税理士 三輪 厚二 Fax :06-6209-8145

## ⇩ 平成17年度中小企業白書

**Q** : さきごろ、平成17年度の中小企業白書が公表されたそうですが、どのような内容だったのですか？

**A** : 中小企業の数が増加。経営者の高齢化や後継者不足により、今後益々廃業者数が増加するとの予測をしています。

### 【解説】

中小企業白書の概要は、次のとおりです。

- ① 中小企業の景気動向  
わが国の景気が回復する中で、中小企業の景況も回復しているものの、大企業に比べ遅れがみられる
- ② 近年、全般的には借入難易度が改善しているものの、業況のよい中小企業と悪い中小企業で二極化している面もある
- ③ 開業率は上向きに転じる一方、廃業率も増加し、その差は拡大している。その結果、中小企業数は年間12万社ずつ減っており、現在は430万社
- ④ 3つ(債務・設備・雇用)の過剰については、穏やかながら克服されつつある
- ⑤ 経営者の高齢化及び後継者不足で毎年7万社が廃業、失業者は20~35万人になると予測
- ⑥ M&Aの件数は、中小企業や未上場企業間でも増加傾向。事業に強みがあり、一定の収益があれば従業員10人程度の小規模企業でも活用可能

